

東中学校だより

誇れる“まなびや”

歌声響け東中 ～全力 協力 創造力～

北本市立東中学校 〒364-0004 北本市山中2-128

TEL 048-592-3145 FAX 048-592-3149



令和7年度

第10号

1月8日

発行

創立54年

飛躍の年となりますように

校長 木暮 克敏

年末から年始にかけての暦が連休になりやすかった今年の年越しだったと思います。ご家族と一緒に過ごす時間も例年より少し多かったのではないのでしょうか。2日には北本市でも雪が降りましたが、おおむね穏やかな新年をお迎えになられたことだと思います。

改めまして、生徒・保護者の皆様、地域の皆様、あけましておめでとうございます。本年も東中学校を何卒よろしくお願いいたします。今日の始業式で生徒の皆さんの元気な姿を見られたことが何より嬉しく、元気なあいさつを交わすことで「今年も頑張るぞ!」という気持ちにさせてくれました。

さて、年末年始は私もゆったりと自宅で過ごした中で、2日と3日で行われた箱根駅伝を楽しみにしていました。箱根駅伝のファン歴はとても浅く、45歳を過ぎたあたりから見始めるようになりました。実はきっかけも覚えてはいないのですが……。今年は注目されていた大学が5～6校程度あり、事前にインターネットでどこの大学が総合優勝しそうか、シード権を獲得できる大学はどのあたりかなど勝手に予想して楽しんでいます。今年も青山学院大学が総合優勝を果たし、2度目の3連覇（青山学院大学は来年の箱根駅伝も総合優勝すれば2度目の4連覇となります。）を成し遂げて幕を閉じましたが、実際に放送を観ていて選手同士の駆け引きもさることながら、私は実況を聞くことで選手の人となりが分かるおもしろさを感じています。

今年の実況で気になった選手は城西大学のキムタイ選手です。キムタイ選手はケニア出身の留学生です。今大会では2区を走り、区間新記録を打ち立てる快走を見せてくれました。そんなキムタイ選手ですが、日本に来たばかりの頃は雨の中で練習するとすぐ熱を出したり、練習が終わったらすぐに帰りたいと周囲に漏らしたりしていたそうです。確かに留学して間もなくでは、環境の変化に対応できないものうなずけます。しかし、4年間で駅伝を理解し、チームを重んじた走りをするためにチームメイトと練習を重ねてきた努力が実り、結果に表れたのだと思います。

城西大学の櫛部静二監督もご自身の指導方法を見直し、キムタイ選手が日本に慣れ、走りに専念できるような環境を作るところから始めたそうです。そのことについて櫛部監督は面白かったと述べられていたそうです。

文化や生まれ育った環境が全く違う人を育てていくことは一筋縄ではいきません。しかし、どんな人にも開花できる才能があり、そこに辿り着けるように指導法を模索し、トライ＆エラーを繰り返し成長させていくことは学校にそのまま当てはまることであると感じました。

今年も午年です。生徒の健やかな成長を願い、生徒一人一人が自分なりの飛躍の年となるよう指導・支援を続けてまいります。ご理解とご協力をお願いいたします。

【1月・2月初旬までの主な行事】

【1月の行事】

- 8日(木) 3学期始業式 調査書・推薦書受渡し日③(3年生) **短50**
9日(金) 給食開始 南部校長会テスト③(3年生) **テスト日課**
埼玉県立特別支援学校入学願書等の受付期間(～13日(火)まで)
- 12日(月) ㊦成人の日
13日(火) 月曜日課①～⑤+火⑥ 生活アンケート **短50**
14日(水) 生徒集会(保健委員会)
15日(木) 新入生保護者説明会 学校支援隊活動日 **短50**
16日(金) 埼玉県私立入試事前指導(3年生) プール学習(1年生・③④+⑤⑥)
19日(月) 学年朝会(1・2年生) ウィンタースクール事前指導(1年生)
20日(火) ふれあいデー **短50**
20日(火)～22日(木) ウィンタースクール(1年生)
21日(水) 校外学習(2年生)
22日(木) 埼玉県私立入試中心日①(3年生は出欠確認のみ) **短50**
23日(金) 埼玉県私立入試中心日② 1年生登校 10:15～(2時間遅れ登校)
プール学習(1年生・③④+⑤⑥) 自転車点検 進路指導委員会
金曜日課⑤⑥①②③④
- 26日(月) 各種委員会
27日(火) 県立高等学校等電子出願システムによる出願期間(～2/10まで) **短45**
27日(火)～2月2日(月) 三者面談(3年生)
二者面談(1・2年生・1/30を除く)
- 28日(水) **45分日課**
29日(木) **短45**
30日(金) 月末統計 プール学習(1年生・③④+⑤⑥)
金曜日課⑤⑥①②③④

【2月初旬の行事】 ※2月号でも再掲します。

- 2日(月) 全校朝会 三者面談(3年生) 二者面談(1・2年生) **45分日課**
3日(火) **短50**
4日(水) 表彰朝会 5時間授業 校内研修(研究授業) **特別日課**
5日(木) 5時間授業 校内研修 ※研究授業クラスは6時間授業 **特別日課**
6日(金) プール学習(1年生・③④+⑤⑥) 金曜日課⑤⑥①②③④
9日(月) 避難訓練
10日(火) 県立高等学校出願最終日 **短50**
11日(水) ㊦建国記念の日
12日(木) 学年末テスト①(3年生) **テスト日課**
13日(金) 学年末テスト②(3年生) **テスト日課**
県立高等学校出願書類の提出期間(～17日)
14日(土) PTA常任委員会
16日(月) 各種委員会

★教育委員会からのお知らせ★

北本市立学校の適正規模等に関する基本方針改定(案)に関するパブリックコメントを募集します。基本方針改定(案)は、市のホームページ、教育総務課及び市政情報コーナーで閲覧することができます。詳しくは市ホームページをご覧ください。

期間 令和8年1月21日まで 問合せ 教育総務課(☎048-594-5561)

※表彰関係は終業式当日に配布した内容から更新情報は
ありません。ご了承ください。

★転出入に関する情報は早めにお知らせください★

本校は来年度、第2学年において、生徒数120名前後が見込まれています。

生徒数120名という数がちょうど3学級か4学級となる境のところでは
4学級ですが、来年度からは3学級となる見込みとなっています。よって、1人の転出入
で、学級の増減が変化する可能性があります。

つきましては、年度末に転出が見込まれている1年生の生徒がいるご家庭について、で
きる限りで構いませんので早めにその情報を学校にお知らせいただければと思います。
本校については、来年度当初の転出入が直前に判明した場合、状況によって、4月当初に
教職員が足りなくなるといったことも起こり得ますので、できるだけ早めの情報提供を
お願いいたします。

★来年度より自転車通学許可エリアを拡大します★

12月の1・2年生の保護者会でもお伝えしましたが、来年度4月より全学年の生徒を
対象に実施いたします。

これまでの自転車通学許可エリアは正門を中心とした半径2Km以上の距離がある場
合に限られていました。また、全校生徒数が500人前後のときには、現状のエリアから
の通学者の自転車で駐輪場に余裕がない状態でした。さらに、自転車と徒歩で一番遠い場
所から通学する生徒の通学時間を比較すると、自転車通学者のほうが通学時間が短いこ
ともわかりました。

現在では、全校生徒が減少し自転車置き場に余裕ができたことで物理的条件の解消が
でき、自転車通学許可エリアを拡大することで、最遠地区にお住まいの自転車通学者と徒
歩通学者の不公平感が少しでも解消されることが見込まれます。また、来年4月から自転
車にも自動車同様の青切符（高校生以上には罰金あり・中学生でも悪質な違反の場合には
講習を受けることとなります。）が導入されることより、これまで以上に『**自転車に乗る
際のマナーや交通ルールの遵守**』が乗り手に求められます。

そこで、一人でも多くの生徒に自転車に乗る機会を与えることでマナーアップやルー
ルの遵守につなげ、自分の命も他者の命も守れる自転車の乗り方を中学生の段階で身に
付けられるようにしていくために、今回の自転車通学許可エリアの拡大に踏み込みまし
た。昨年の夏から各種方面に確認をし、11月にはPTA常任委員会と学校運営協議会
で、12月には生徒会本部役員との話し合いで、上記内容を説明させていただきました。

以下に自転車通学エリアの新旧比較表を掲載しますので、ご確認くださいようお願い
します。今後は生徒の様子を確認しながら、少しずつ自転車通学許可エリア修正してい
ければと考えています。現状では、全校生徒分の自転車置き場はないため、どうしてもある
地点で区切る必要があり、また、距離のみで区切ろうにも正確に距離を図る計器や方法が
ないため番地ではなく丁目で区切らせていただくことをご理解ください。

新旧比較表

旧	新
中丸1丁目（120～133、146～252） 中丸6丁目（35～37、183～218）	中丸1丁目（ 全域 ） 中丸5丁目 中丸6丁目（ 全域 ）

※これまでの自転車通学許可エリアに変更がない地域については省略しました。

12月の学校風景

FMC(フレッシュモーニングウィーク)の取組

今年はA棟とB棟の間にあるイチョウを大きく剪定していただいたので落ち葉のメインはケヤキとなりました。各学年で数日間落ち葉掃きを手伝ってもらい、敷地内外をきれいにしてもらいました。協力してくれた生徒のみなさん、ありがとうございました。

12月3日(水) 1年生 障害介助体験

北本市と県の社会福祉協議会の方々にご協力をいただき目の不自由な方の日常を経験するため、アイマスクや白杖を使った体験を実施しました。体験をした上で、自分たちができることは何かを考える時間となりました。

12月17日(火)わかば学級せいかつ発表会

市内11校の特別支援学級に在籍している児童生徒が午前・午後に分かれてこれまでの学習の成果を発表しました。東中学校はリコーダー演奏・習字・マット運動を発表し、とても上手に実演することができました。